

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度 浸水センサデータ収集提供・効果検証業務
業 務 概 要	浸水センサデータ収集提供・効果検証一式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 7年 8月25日
契 約 業 者 名	(一財)河川情報センター
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-9-1 東福第二ビル3F
契 約 金 額	123,145,000円(税込み)
予 定 価 格	123,145,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 8月26日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 3月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 浸水センサデータ収集提供・効果検証業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区麹町1-3 ニッセイ半蔵門ビル
会社名：一般財団法人河川情報センター
電 話：03-3239-8171
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、浸水センサ実証実験で取得する浸水検知情報をインターネットにより共有・提供するシステムの試験環境の整備とその試験運用を行うとともに、取得した浸水データの精度検証を行い浸水センサの普及拡大・データの利活用について検討する。

2) 業務の内容

・計画準備	1式
・資料収集整理	1式
・浸水センサシステム提供情報の正確性向上に向けた検討	1式
・実証実験期間における情報提供の試行	1式
・ワンコイン浸水センサ実証実験の運営補助	1式
・浸水センサの管理運営方法案の検討ならびに浸水センサ普及の検討	1式
・報告書作成	1式
・打合せ	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び浸水センサの活用に関する検討における留意点に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「一般公開を想定した浸水センサシステム実証実験の効果検証における留意点について」に対する技術提案について、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容の理解度が高いこと及び地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 水災害予報センター長